

下水サーベイランス

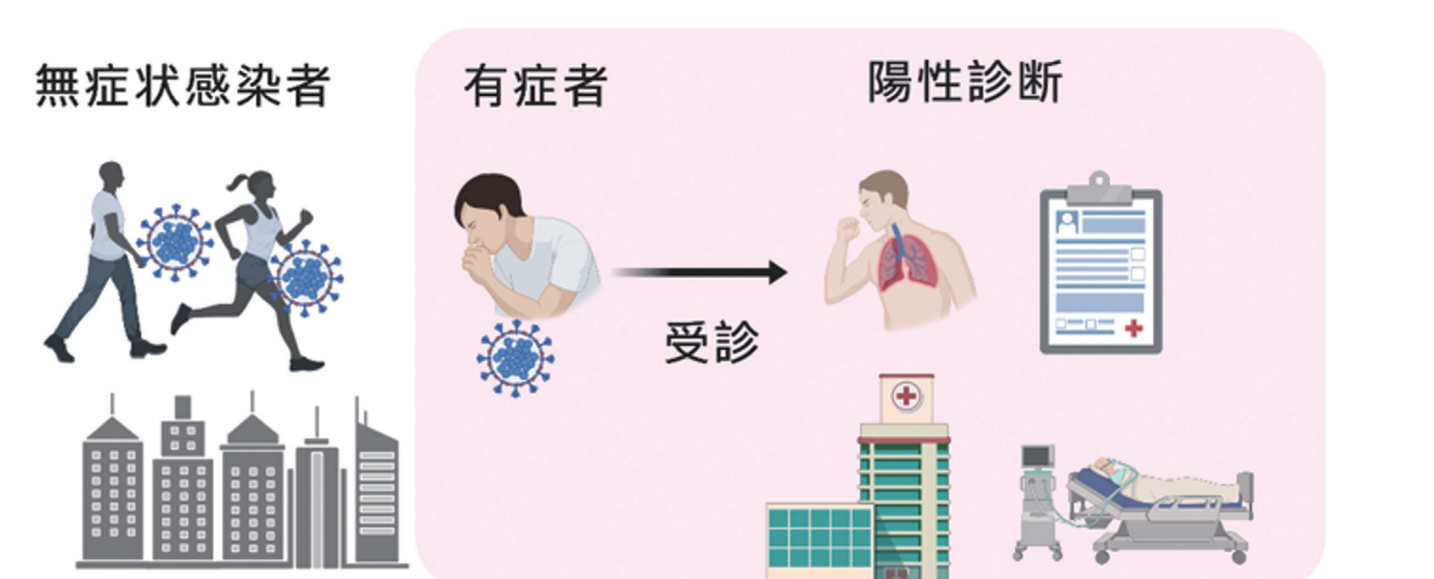


札幌市では、下水に含まれるウイルスの濃度を調べる「下水サーベイランス」を行っています。

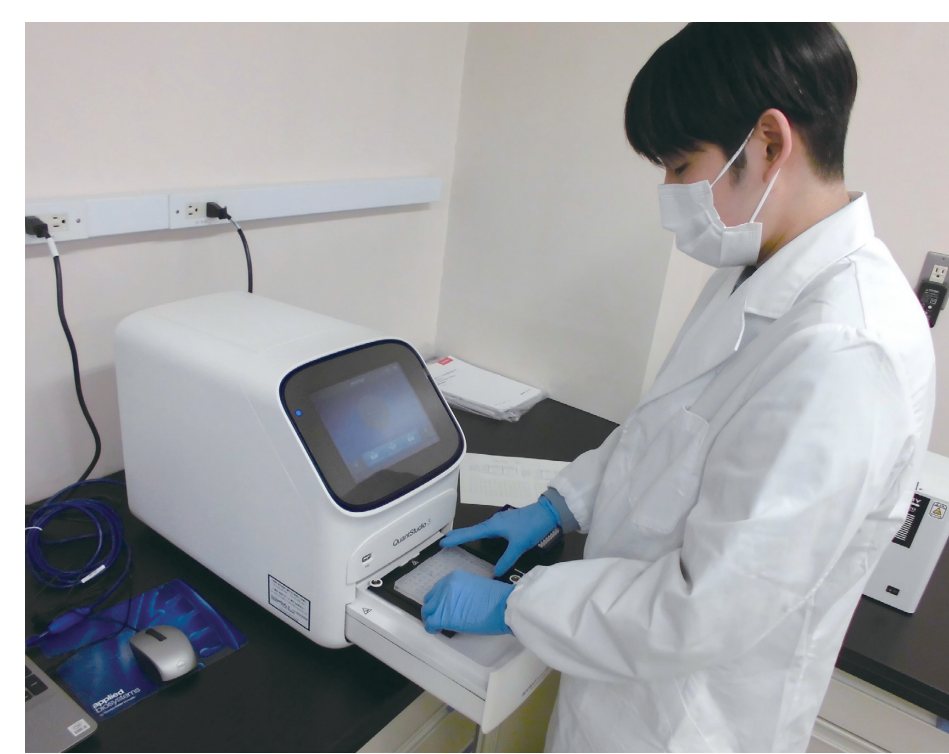
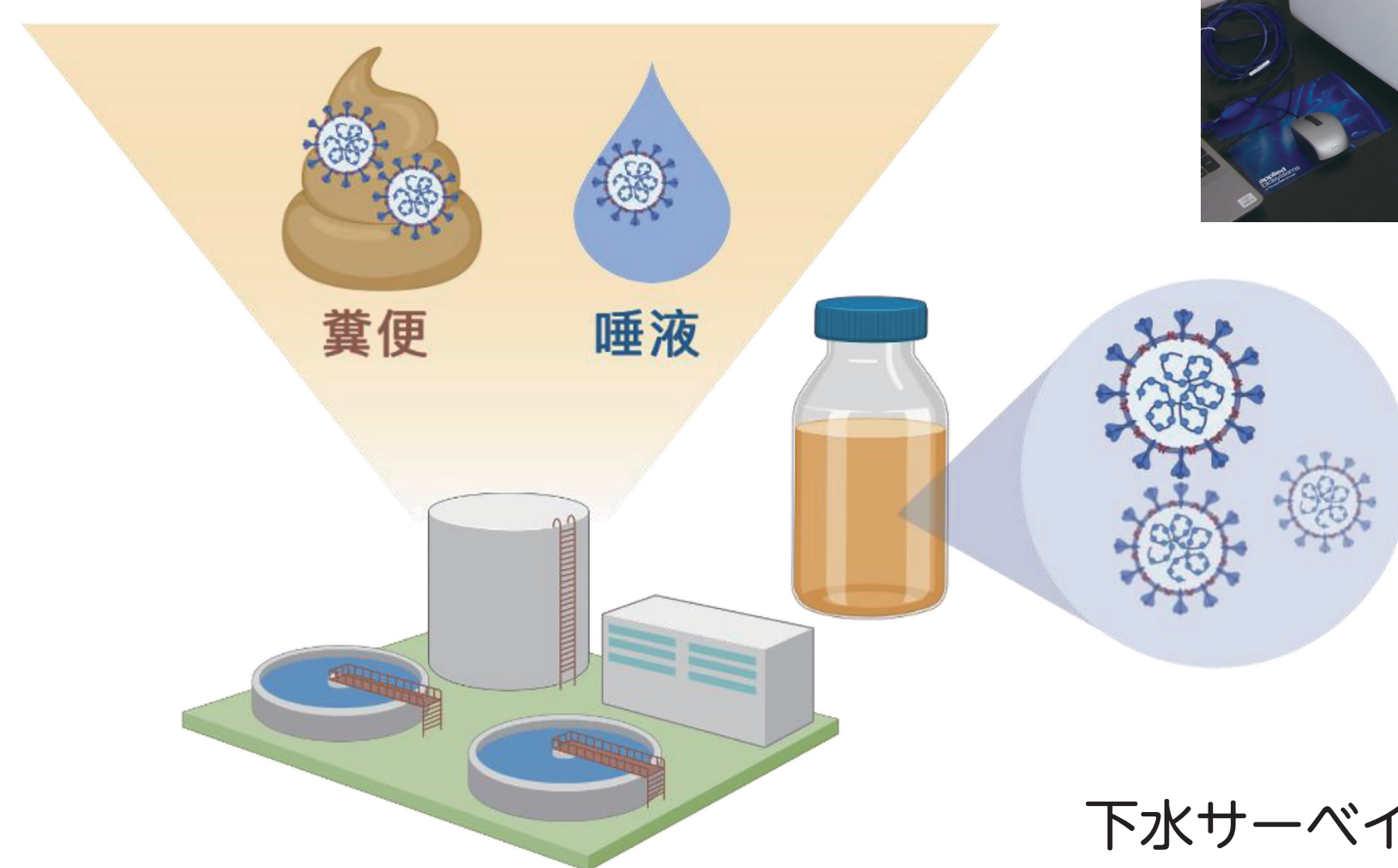
下水サーベイランスとは

下水中のウイルスの濃度を分析することで、地域の感染症の流行状況を把握する調査です。

下水サーベイランスは、受診行動や検査数などの影響を受けることなく流行状況を把握する指標として活用されています。



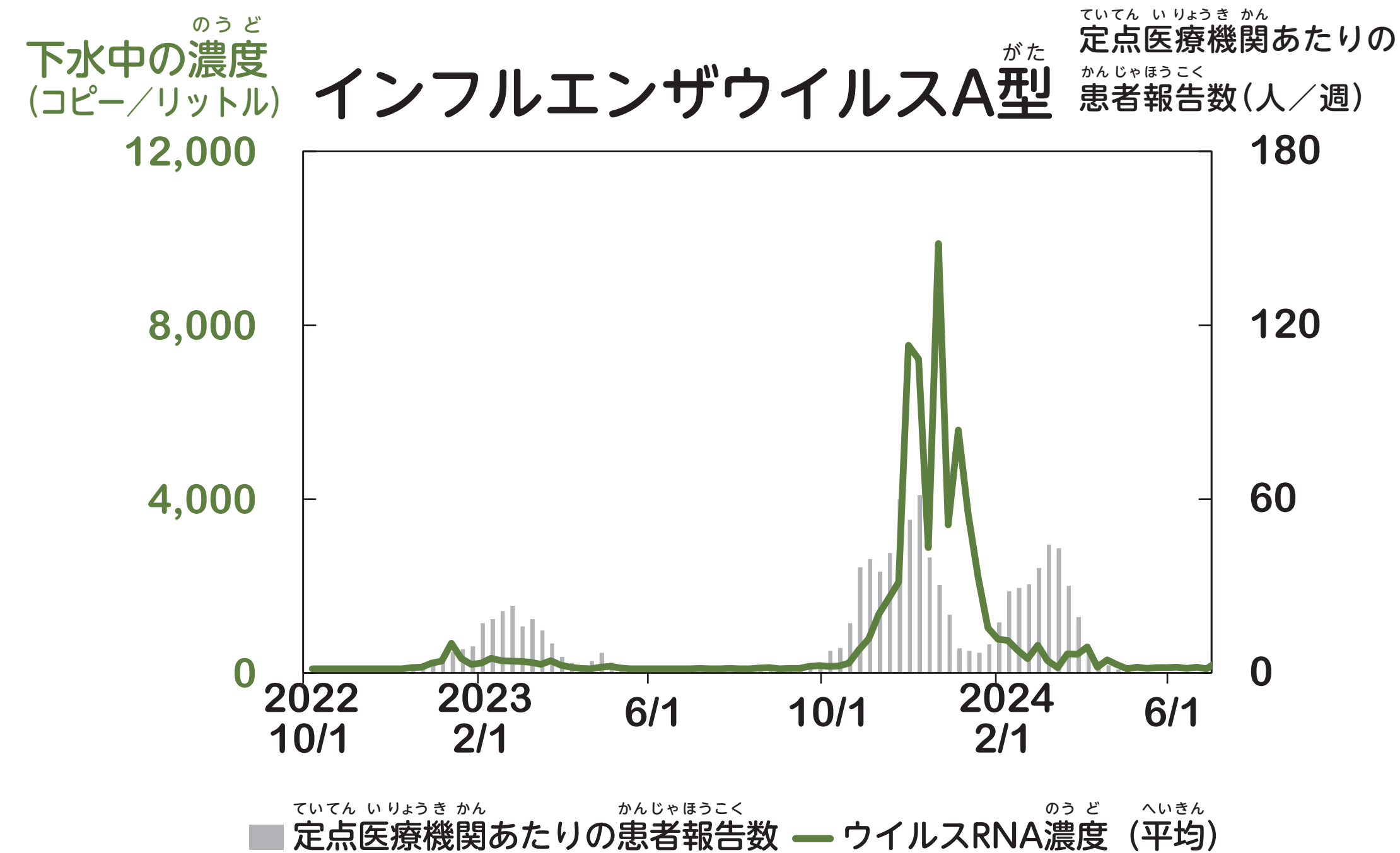
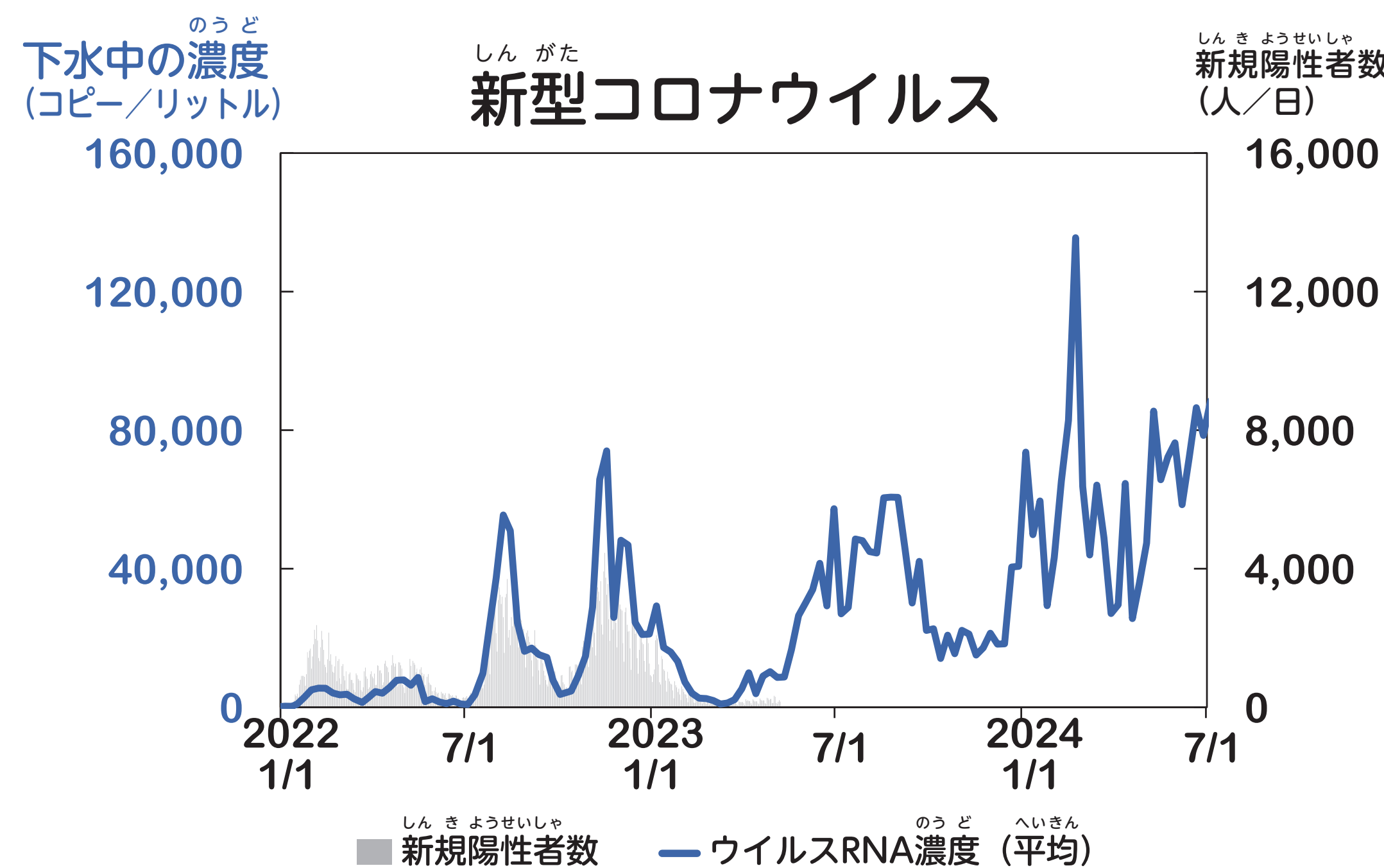
検査に行かなくてもお手洗いには必ず行く



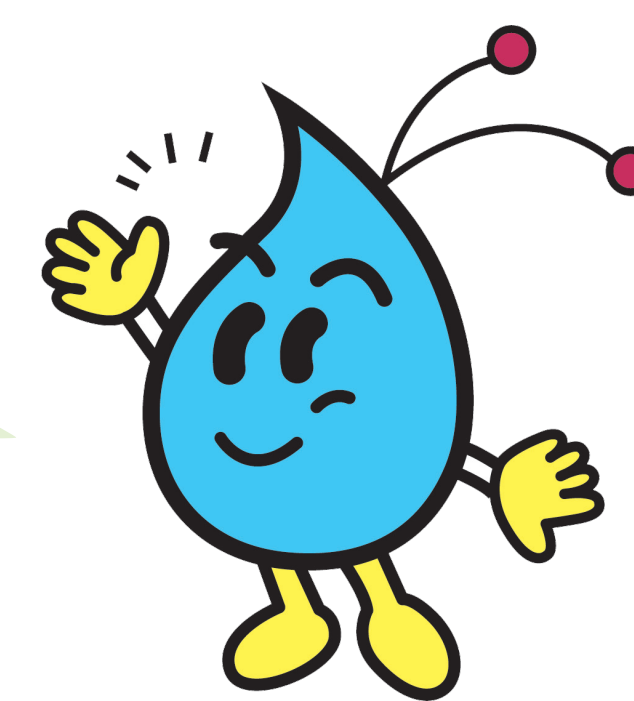
下水サーベイランスのイメージ
(東京大学 北島正章特任教授提供)

調査の内容

新型コロナウイルスとインフルエンザウイルスA型の流行状況を調査しています。



札幌市人口全体の
約52%(約100万人)を
カバーしているよ



最新の結果は、ホームページで公表しています。
札幌市下水サーベイランス 検索

